

2023年2月14日

関係各位

社会福祉法人 中心会  
理事長 浦野 正男  
相模原南児童ホーム  
所長 曾我 幸央

相模原南児童ホームの  
新型コロナウイルス感染事例について  
(36の⑥)

既報(36、36の②……36の⑤)の続報をお知らせします。

昨13日(月)夜、児童(乳児)1名が発熱し、抗原定性検査では陰性であったものの、これに関連して伝播が懸念される児童(乳児)2名、職員4名、計6名に更なる抗原定性検査を行なったところ、あらたに職員2名(以下、「職員J、K」といいます。)の陽性が確認されました。職員J、Kはいずれも既報(36の⑤)でお知らせしたPCR検査では陰性が確認されていましたが、既往の感染者からの伝播と推定されます。

上記4名の職員のうち昨13日(月)夜の抗原定性検査で陰性であった職員(=職員J又はKと接触があった職員)2名については、続けてPCR検査の検体(唾液)を採取し、検査機関へ送付しました。この検査結果が届きましたら、あらためてご報告します。

児童(乳児)2名(いずれも抗原定性検査では陰性)については、検体(唾液)採取が困難なためPCR検査を行ないませんが、昨13日(月)21時半の時点で健康状態に特段の変調は見られません。

なお、本件感染事例(36、36の②……36の⑥)と別報の感染事例(34、34の②……34の⑥)とは区域が遮断されていることから、相互の干渉はないものと考えられます。

皆様には度々ご心配をおかけして申し訳なく存じますが、今後も感染防止に最善を尽くしますので、ご理解、ご協力をお願いします。